# カメラさんぽ

▲各大会で好成績を残した椎葉少年剣道の皆さん。

## 椎葉の剣士たちが大活躍！

11月26日、西米良村の菊池公追悼50周年記念剣道大会に出場した椎葉少年剣道（椎葉一也監督）が、県内の強豪が出場する中、小学校団体の部で見事準優勝しました。さらに、12月11日に行われた東郷町少年剣道大会では圧倒的な強さで団体優勝。同じく中学生の部に出場した椎葉中剣道部も団体優勝しました。

また、11月27日の県武道館選抜大会では、本村から尾前りささん（尾向少年剣道）、椎山環さん（椎葉少年剣道）の２人が日向支部の代表選手に選ばれるなど、椎葉の剣士が各大会で大活躍でした。

▲民謡や踊りを披露した尾八重子ども会。

## 子ども郷土芸能発表大会

11月26日、北郷村で第24回東臼杵郡子ども会郷土芸能発表大会が行われました。同大会は郡子ども育成連絡協議会が主催したもので、地域に残る伝統文化にふれあうことで、子どもの健全育成を図ろうというものです。本村からは代表で尾八重子ども会が出場し、同地区が発祥地となっている民謡ひえつき節などを踊りを交えて披露しました。

また、開会に先立って行われた功労者表彰では、伝統文化を継承する尾八重子ども会の長年にわたる活動が認められ、団体表彰を受けました。

▲クリスマスのリース作りを体験したシンガポールと本村の子どもたち。

## シンガポールの学生が来村

12月３～５日、シンガポールの学生５人が本村を訪れ、村内の各家庭へホームステイしました。これは、宮崎県シンガポール親善協会の協力のもと村地域教育推進会議などが主催したもので、交流を通して国際性豊かな青少年を育成する目的で行われました。

シンガポールは、村内の中学３年生が毎年訪問するなど本村にとってはなじみの深い国です。訪れた学生５人は、村内の小中学生とともに十根川神社での奉仕活動やクリスマスリース作りの体験、また各学校を訪問するなどして互いの文化を理解し合いながら、交流を図りました。

▲雪化粧した椎葉中、若宮住宅付近

## 椎葉が真っ白に雪化粧

12月５日、本村全域が大雪に見舞われました。前日の雨が夕方には雪に変わり、深夜頃から本格的に降り始めました。一夜明けると見事な銀世界。中心部で約5㎝、標高が高い集落では30㎝を超す大雪となりました。

村内ではチェーン規制がしかれるなど、村営バスも一部運休し、村民の足にも影響が出ました。気温も氷点下となるなどこの冬初めての積雪で、本格的な冬の訪れとなりました。